

7月6日(金) 同窓会総会 開催

恒例「古書コミ」も行います！(9頁参照)



静中・静高関東同窓会
会報 第85号
平成30年6月5日発行
編集人 八牧浩行
(82期)



目次

- 1〜4頁 総会講演予告、96期の活動等
- 4頁 「エッセー」忘れえぬ患者
- 5頁 俳句史に残る恩田侑布子さん
- 5頁 金融ジャーナリスト「AI」
- 6頁 魂の鼓動「ピビの世界」
- 7頁 たかが同窓会、されど同窓会⑩
- 8頁 聖地に輝く春に悠久の岳南野球
- 9頁 古書コミ こちらも新しい一步

平成30年度 関東同窓会・懇親会を開催します

静岡をモチーフに都市再生政策の変遷を語る — 同窓会を通じたソーシャル・キャピタル醸成の提言 —

講演者 芦野 光憲 氏

(96期 静中・静高創立100周年時自治会長)



芦野 光憲 氏

本年関東同窓会講演者の芦野光憲氏は、静岡市を含む全国80都市、海外調査研究30都市以上でまちづくり調査・計画・事業に携わった経験をもつ都市計画の専門家です。氏の各地での経験と32年間の豊富な知見を生かし、本年同窓会では、わが静岡をモチーフに都市再生政策の変遷を語っていただきます。

同氏の所属する96期は、静高2年在学中に静中・静高100周年を迎え、芦野氏は当時自治会長を務めました。卒業後、早稲田大学および同大学院で都市計画を学んだのち、都市再生機構に勤務し、都市開発の事業計画を中心とする業務に携わってきました。手掛けた都市は東京、神奈川、千葉、埼玉などの代表的な副都心地域。加えて、渋谷などの民間都市開発

事業の展開や、海外でのまちづくり先進例の視察と紹介などにも努めてきました。

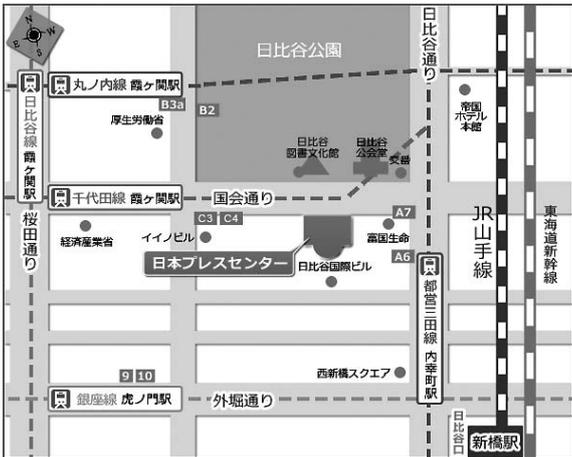
その豊富な経験は、学位論文として結実し、早稲田大学より博士(工学)を取得。さらにはその後の「東日本大震災直後のまちづくり復興」に活かされています。

本年同窓会では、これらの知見を静岡のまちづくりに応用すると、どのようなことが見えてくるか?という身近で興味深い話を聞けるとともに、彼の経験とふるさと静岡への思いが生んだ提言を聞かせてもらえることを期待しています。

具体的には、これからの静岡のまちづくりに必要なりブワーク(住み働くこと)や、人材育成。さらに防災機能やエリアマネジメント組織の充実に必要なもの。そして何よりこれらを補完する重要な役割を、ソーシャル・キャピタルとしての同窓会の絆が担い得るということが、静高卒業生であり、全国で32年のまちづくり経験を持つ芦野氏からの提言になろうかと思えます。

聴衆となる私達にとっても、芦野氏の講演がふるさと静岡の都市再生政策・まちづくりをより身近に考えるきっかけとなるのではないのでしょうか。

会場案内図



日時 七月六日(金) 午後六時より
場所 日本プレスセンタービル10階
東京都千代田区内幸町二―二―一
(会場案内は左記)

懇親会費 五〇〇〇円(但し学生は一〇〇〇円)
年会費の三〇〇〇円は当日受け付けも致しますが、この会報に同封の振込用紙によりご納入をお願いします。

同窓会総会 議題
一号議案 平成二十九年度事業報告、会計報告
二号議案 平成三十年事業計画、予算計画
三号議案 会則改定

プロフィール

一九六一年 静岡市生まれ

一九八六年 早稲田大学大学院理工学研究科都市計画専門分野博士前期課程修了

二〇〇八年 同年、地域振興整備公団（現 都市再生機構）入社

二〇〇八年 都市再生機構 東日本支社ニュータウン業務部事業計画チームリーダー

二〇一三年 同年 早稲田大学より博士（工学）取得

二〇一三年 都市再生機構 首都圏ニュータウン本部 営業第一チームリーダー

二〇一八年 都市再生機構 東日本都市再生本部 事業推進部 調整役

早稲田大学理工学術院 次世代交通システム研究所 招聘研究員

「静岡をモチーフに 都市再生政策の変遷を語る」

96期 芦野 光憲

私は静岡・静岡創立100周年当時、自治会長という貴重な経験をさせていただいた後、早稲田大学・大学院で都市計画を学び、静岡で「都市計画の実践」を行うことができる唯一の国の公的機関であった地域公団（現・都市再生機構）に入社しました。以来、静岡をはじめ全国計約80都市において約32年間、都市計画事業・まちづくりに関与しています。特に、経済産業省の産業立地政策や国土交通省の地方都市政策に伴う施策、独立行政法人都市再生機構への組織の移行のための都市再生政策に関連する施策など、都市政策や産業（商業）政策、都市再生政策に関連する施策並びに関連する都市計画事業・計画・構想について、実務経験を積み重ねてきました。

具体的な都市計画事業地区について、首都圏では「東京臨海副都心有明北地区」、「横浜みなとみらい」、「多摩・港北ニュータウン」、「葛飾新宿（東京理科大移転）」など、全国を代表するまちづくり事業を、地方では「浜松市浜北新都市（きらりタウン）」、「鈴鹿市NTT研修所跡地開発」などの事業初動期に計画を推進してきました。また計画・構想づくりとしては「静岡市登呂博物館」、「焼津市南東地区」、「渋谷東急文化会館跡地」、「早稲田本庄駅周辺」、「宇都宮駅周辺（LRT関連拠点）」、「宮崎学園都市（宮崎大学移転）」、「那覇新都心」などを担ってきました。現在では関東の政令指定都市である千葉・さいたま両副都心の防災公園街区整備の事

業を推進しています。都市再生機構以外では、まちづくり関連機関にも勤務経験があり、①建設省都市局都市政策課で地方都市政策の推進、②街なか再生全国支援センターで世界32都市の現地取材を行い、米英仏のまちづくりプログラムを「世界の都市再生」などとして出版等を行い全国で紹介、③民間都市開発推進機構で渋谷などの民間都市開発支援、④都市農地センターで東日本大震災復興の初動期支援を実施してきま



東京都市計画事業有明北土地区画整理審議会委員・有明北地区まちづくり委員会副委員長を務めていた東京臨海副都心・有明北地区を背景にして

また経済産業省の中心市街地活性化診断助言事業委員として二〇〇一〜二〇〇五年の5年間、静岡では焼津市ほか、全国の市町村16都市の診断助言を実施。土木学会では市民合意形成小委員会委員を務め、早大では都市再生に関連する住民参加プログラムで博士（工学）を取得し、現在でも同大学の次世代交通システム研究所の招聘研究員となっています。

ソーシャル・キャピタルとしての同窓会の絆

—そのすゝめいからを醸成しよう！—

本講演は、これらの経験を静岡でのまちづくりに応用すると、どのようなことが見えてくるかなど、都市再生政策・まちづくりの観点から独自の視点で論ずるとともに、静岡を世界に誇れる街にするための一考察を講演



東日本大震災の初動期支援を実施した時の、津波で被災した市庁舎内での打ち合わせ

します。具体的には、静岡のまちづくりには、東京との近接性や静岡の企業や歴史等を活かしたリブワーク（住み働くこと）等の施策の推進、更なる文化・技術の醸成と発信、防災公園機能の充実、まちづくりのための人材育成・エリアマネジメント組織の充実など、自身が必要だと感じている具体的な内容をお伝えしたいと思います。

加えて静岡では、それらを補完するような、例えばまちづくりの防災意識向上のための市民相互のネットワークの強化が重要と考えています。これを包含する概念は「ソーシャル・キャピタル」（人々の協同行動を活性化にすることによって、社会の効率性を高めることができる「信頼」「規範」「ネットワーク」といった社会組織の概念）と呼ばれており、行政からの働きかけや大学などの専門教育を受けた人材を通じて市民に浸透して醸成されるものと理解しています。その醸成を高めるため、同窓会の絆が重要な役割を担っているとと思っています。本講演ではそのエビデンスや方法について、わかりやすくご紹介をしたいと思ひます。

同窓会でつながろう！

96期 静高関東同窓会理事 大澤 理

96期が二〇一七年の静岡同窓会の幹事期に向けて動き始めたのは約5年前でした。でも、どうして幹事を頑張らなければいけないの？ なぜ今、96期でまとまらなければいけないの？ そんなことを考えながら、自分たちの足元を見つめなおした時期でした。

これまで30代、40代と、仕事に、子育てにと突っ走ってきた僕ら。ちょうど50代になってふと気づくと、定年までもう10年足らず。親の介護も始まっているけれど、子供も手が離れてきて、そんな頃、10代の多感な時期を一緒に過ごした仲間と再会する機会を通じ、人生の残りの何十年をつなげていける仲間がここにいる、と気づきました。そして96期は、二〇一七年の静岡同窓会幹事、そして今年二〇一八年の関東同窓会の幹事の年を、僕らの新たな人生のスタートラインに定めたのです。50代は仕事において、そして人生において、いろいろな節目を迎える年代、そこを

改めて96期の再出発の時として、強く結束を固めました。思えば十数年前、自分が苦しかった時に力になってくれたのは同期の友人たちでした。また数年前、自分が人生で大きな決断をした時に、背中を押して励ましてくれたのも静岡の仲間でした。またちょうどその頃TVに映っていた野球部の活躍が、どれほどの力になったか。

忙しい時期は同窓会に関わっている時間が取れないかもしれませんが、しかし少しでもつながっていれば、精神的な助けが必要になったときに力になってくれるのが静岡の仲間だと思えます。そして逆にいつか自分が誰かの力にもなれる、そういった一生のつながりになります。

僕ら96期は、そうやって新たなつながりを作ってきています。みなさんも関東同窓会のイベントを、仲間と改めてつながっていくきっかけにして下されば幸いです。

同好会・部活動でますます盛り上がる静岡96期！

7、8年前まで静岡96期の集まりは、クラスや部活、また同じ小中学校や大学、職場などが単位となっていたことが多かったと思います。しかしながら静岡中・静岡同窓会総会の幹事年（二〇一七）に向けて、二〇一二年から学年全体の関東同窓会が、さらに二〇一四年には熱海で関東・静岡合同同窓会が開催されたことで

96期内の交流が飛躍的に進み、現在では種々の集まりが96期全体として行われています。これは、静岡のまとめ役である河村卓利静岡中・静岡同窓会副会長、大澤理96期関東同窓会会長、静岡と関東を行き来し、橋渡し役であった秋山信太君ら幹事の慧眼によるもので、多くの96期生がその恩恵に浴しています。かくいう私もその1人でありまして、熱海での宴会で、今年

の関東同窓会司会役の甲斐洋子さんによる中森明菜Desireを聴いて大変感動し、これは是非いっしょにカラオケをということで、芦野光憲元自治会長（今年同窓会の演者）を通じてお願いしたことをきっかけに、「甲斐さんとエロア（筆者の静岡時代の姉名）のカラオケ大会」を年に数回開催しています。好きな曲を好きなだけ歌うという緩いコンセプトの会で、毎回4時間があっという間に過ぎます。カラオケ会にはしばしば静岡在住の同期も出席しますが、逆に静岡で定期的に開催されている96期バーベキューや料理会には多数の関東勢が参加しており、このような交流を通して96期のSNS内には静岡―東京間の新幹線から富士山を仰いで写真を撮るといふ「E席同好会」まで出現しています。自分で体を動かす会としては「テニス神奈川



2014年関東・静岡合同同窓会



2017年神宮大会に集まった96期



岳南サロン96 ー講演に聴き入る96期生

96」が月2回という高頻度で開催され、同期の交流・健康維持に役立っています。もちろん静高野球部の応援は96期においても結束の柱の一つですが、特に2年連続の神宮大会出場によって大きく盛り上がりました。

最近では各分野で活躍中の96期生が自分の仕事・経験の内容をセミナー形式で1時間位講義する「岳南サロン96」が始まり、毎回15名程度の同期が集まっています。これまで3回の内容は、「銀座の商業建築」、「空港内デジタルサイネージ(案内表示)のデザイン」、「素敵な日本酒ライフについて」でした。各回の講師の職場で話を聞くことが多いため臨場感に溢れて異文化体験的な感覚もあり、大変興味深いものです。「素敵な日本酒ライフ」の演者である里見美香さんは、食の雑誌dancyuの創刊時からの編集者であり、このご縁から毎年のdancyu祭りは、なかなか行けない話題店の料理を楽しみながらの家族を含めた同期交流の場となっています。

同窓会といっても、昔話よりも、友人との交流を通じて新たなことを知り体験できるのが静高96期の同好会・部活動の特長だと思っています。また諸活動に対して忌憚のない多様な意見を聞くこともあり、よい意味で同期

内の diversity を感じます。このような多様性が全体の一体感とうまく調和している所が静高らしさであり、本校に学べたことは大変に有難く幸せなことと感じています。今後、96期内で更なるつながりが形成されると同時に、先輩、後輩の方々との新しい交流の輪が大きく広がることを心から希望しております。

杉本 耕一

(96期、J R 東京総合病院副院長)

◆原稿 写真を募集します!

静中・静高関東同窓会の本会報(年2回)6月、12月発行)とホームページ(随時更新)は、同窓生と関係者が若老男女問わず行き来する「情報広場」「ニュース交差点」です。関東での同期会等の開催、同窓生参加イベント、同窓生の活躍ぶり、エッセーなど、お気軽に投稿してください。ファイル添付で以下のメールアドレスにお送りいただければ幸いです。郵送の場合は左記関東同窓会宛にお願いします。

会報は

yamaki@recordchina.co.jp

(八牧)

ホームページは

shikawa@yu-to.jp(石川)

静中・静高関東同窓会事務所

東京都千代田区神田鍛冶町

3-7-13 敷下ビル6F

野方法律事務所内

忘れえぬ患者

89期 北村 佳久

横浜栄共済病院 副院長

(脳神経外科)

私は、静岡高校を昭和48年に卒業、北陸の金沢大学・医学部へ、学生から研修医時代含め北陸で12年間を過ごし、33年前・昭和61年に現在の横浜栄共済病院に赴任しました。金沢から横浜にやって来た11月の土曜日、2つ上の先輩と業務の引継ぎを行っていました。

その時、救急のサイレンとともに、救急車が飛び込んできました。近くの交差点でバイク運転の高校生の女の子が車と衝突、



北村医師

意識障害を表す医学用語で半昏睡(意識障害は深昏睡、昏睡、半昏睡、昏迷と分けられ、この状態は悪いほうから3番目、治療の限界と言われている重症な状態)。すぐにCT検査に、病名は急性硬膜下血腫、脳挫傷。頭の中にできた血種は脳を圧迫、放っておけばさらに意識レベルは低下、死に至る病態である。

先輩は、「先生のこの病院での最初の患者さんだし、ダメもとでがんばるか」と提案され、すぐに手術の準備に。1時間後には初めての手術場で執刀させてもらったことになりました。麻酔をかけた後、バリカンで丸坊主に、右側の頭を大きく切開、ドリルで開頭、硬膜を開くと厚い真っ黒な血腫が噴出、しかし脳の損傷はそれほどでもない。

これはいけるかもと期待。外減圧の状態(脳の腫れを抑えるために頭蓋骨を外した状態)で閉創。手術後も意識障害が続きましたが、それから2週間、うっすらと開眼するように、さらに左手も動く、会話もできるように回復していきました。1カ月後、外減圧部に人工の頭蓋骨で骨形成術を行い、さらに2月ほどリ

ハビリを行い、めでたく独歩退院。以後外来通院に。投薬も何年かけて次第に減量、終了に。それからは1年に1回ほどの来院。ある時、先生!今度結婚するの! 数年後、子供ができたの! また数年後、ごめんね。別れちゃったの! また最近になって、新しい彼と同棲中、医療事務で働いていますなどの報告が。そのたくましさに脱帽。でも私にとって、この病院での最初の、大事な、忘れえぬ患者さんです。

以後30年以上、横浜栄共済病院に勤務しています。同じ施設でこのように長く勤務することは医師でもなかなかありません。それは私にとっても、患者さんにとっても幸せだったかもしれませんが、頭部外傷、くも膜下出血、脳腫瘍、脊椎の手術、特殊なところで顔面けいれん・三叉神経痛の手術(通算500症例を超え、神奈川県でも最多の症例数を行ってきました)など年200例以上の手術をこなしてきましたが、そろそろメスを置く時期が近づいてきたようです。これからは手術とは違った形で地域医療に貢献していければと考えています。

俳句史に残る 恩田侑布子さん

75期 川面 忠男
(俳人協会会員)



恩田さんの挨拶



朗読パフォーマンス

昨年12月発行の会報には「俳句と出会った静高時代」という見出しで91期の恩田侑布子さんの寄稿文が載った。その文を読んで俳人としての恩田さんの原点がわかったような気がした。静高生の頃は両親の修羅場を見て仏教書に心の救いを求めたと書いている。平穩に育ってれば、恩田侑布子という俳人は生まれていなかったかもしれない。恩田さんは第4句集「夢洗ひ」が「第67回芸術選奨 文部科学大臣賞」を受賞、また二〇一七年の「現代俳句協会賞」を受賞し、俳句史に残る俳人となった。二〇一八年になっても優れた

女性俳人を対象にした第9回「桂信子賞」を受賞した。前回は該当者がいなかったが、今回は第1回(二〇〇九年)の受賞者である黒田杏子さんをはじめ錚々たる女性俳人が恩田さんを推した。その授賞式は今年1月末だったが、会場となった伊丹市の柿衛文庫で恩田さんは記念の講演をした。演題は「花と富士 日本の美と時間のパドックス」。その要旨は、恩田さんが代表の「樸(あらかき) 俳句会」のホームページに載っている。黒田さんは日本経済新聞の俳壇の選者だが、恩田さんを高く評価し、東京でも4月、文京シビックセンターで記念講演会を再現した。主宰する結社「藍生(あおい) 俳句会」が主催した形だが、黒田さんのポケットマ

ネーを割いてのことだったから恩田さんへの思い入れが伝わる。講演会では「ころがりし桃の中から東歌」に続いて「富士浮かせ草木虫魚初茜」など句集「夢洗ひ」の句をフランス語でも朗読した。手を挙げ、腰をかかめ、最後は床に伏すというパフォーマンスの日仏朗読だった。角川文化振興財団が発行している月刊誌「俳句」で結社「汀」の主宰・井上弘美さんが「弘美の名句発掘」を連載している。4月号では恩田さんの「あきつしま 祓へるさくらぶぶきかな」<小さき臍濡らしやるなり花御堂>、<羊水の雨が降るなり涅槃寺>、<この亀裂白息をもて飛べといふ>の4句を取り上げ、3頁余りを割いて鑑賞している。「あきつしま」の句は日本の美を詠んだ。「小さき臍」と「羊水の」という2句について井上さんは「母なるものの視点」と小見出しをつけ、「この亀裂については「情景が映像化されて臨場感が生まれた」などと述べている。「樸俳句会」は静岡市で開かれているため東京・多摩在住の私は参加できないが、ホームページで恩田さんの選句、句評を読んでおり、弟子に準じると言えよう。

金融ジャーナリスト「AI」 人工知能は人の味方か？

78期 柴田 櫻子

40年前、株式市場取引(IPO)や企業買収記事で世界一流金融経済紙に執筆する知的職業がAIによって、黒電話器、かまど、洗濯板のように若者が全く知らない忘却の彼方に押しやるAI(人工知能)時代の到来を誰が予想したであろうか。AIは金融業で数値が存在し、一番置き換えたかったからだ。AIは学習能力を備えており、膨大なデータを自ら学習して判断能力を磨き、人間の領域に進出し、専門職の仕事奪っている、50万ドル(五、三〇〇万円)の年収の専門アナリストが時間かけて行う仕事を、AIは数分で処理する。世界最大の投資銀行ゴールドマン・サックスは作業を金融取引のAIへの置き換えを、二〇〇〇年600人いたトレーダーを2人のエンジニアに置き変えた。日本では、金融財産を保有している60-70歳代のパソコンに不慣れた個人客がAIを使った投資に資金を動かすのは米国より遅れてくるとみられていたが、みずほフィナンシャルグループのように、19万人、国内100拠点を減らす方針を発表したり、AIの導入をあらゆる



分野で検討する企業が増えてきた。海外ではAIが株式相場や為替情報記事まで書くようになってきている。私は、早くから人間にしか出来ないと思われる企業乗っ取り、M&A取材に力を注いできたがAIは容赦なく追いついてきた。米国ではM&Aは儲からない仕事になってしまった。オックスフォード大学の学者は後10年もすれば、現在の雇用者の47%がAIに置き換わっているであろうと予測する。40年前英国フィナンシャルタイムズ紙で英特派員の傍に立ち新人の私は記事に赤鉛筆で添削される事で、新聞社独自の書き方(journalistic jargon)を習得した。しかしこの研修方法そのものがAIが最も学習しやすい、"パターン化"なのだ。現在、証券会社はAIによる相場、自然言語解析、PDF解析技術により自動生成された決算報告を瞬時にスマートフォンで提供

する。一体あの頃の私の努力は何だったのか？ 40年前兜町の決算発表の情報は日本記者クラブと海外メディアとの対立の為に一切手に入らなかった。夜中11時頃になると、事務所の日経新聞（提携関係にある）の編集部（大きなクズ箱に翌朝の早版のゲラ刷りを拾い、会社四季報や業績予測記事の数字を動員して、私一人で、1ページ全面になる位の署名いり決算記事を書いた。この努力は他の欧米の経済紙より1日早く報われた。くず籠からゲラ刷りインクで真っ黒になって這い出た私を見て、日経の証券部長はさつき帝国ホテルで外銀主催の宴会で見た人だと驚かれた。

ロンドン編集部勤務時、日本の政治家や企業の名譽を守った。英国社会には2種類の人種が存在すると云われている。労働者階級の印刷工は日本の政治家の名前のスペルを勝手に下品な名に変える事に無情の喜びを感じて、独のグーテンベルグの発明時と大差ない活版印刷室では、印刷工は産業別労働組合制度に与えられた特権を行使して、福田首相（ファックだ首相）、Takeshit（ウニコつかみ首相）、富士通ファック社とに活字を組む。編集長の最終校正を無視し

「日本のファックだ首相」等と活字をいじってしまふ、その活字を正しく組み直しをコンピュータ印刷に移行するまで続けた。AIの意表を突く結果はシステム開発者自身も訳が分からず、皆「ブラックボックス」とよぶ。AIが突然進化して、遂に人間を凌駕する領域に入ったのではないかと杞憂する人もいる。先頃、中国IT大手騰訊（ティンセント）の「人間と交流するAIを会話プログラム「BabyQ」が共産党を批判した」とネット上で話題になった。騰訊BabyQの上でユーザーの「共産党万歳」の発言に対し、「こんな腐敗して無能な政治の為に万歳出来るか」と返答したという。さらに

ユーザーが習近平国家主席の政治「貴方の中国の夢」に付いて「貴方の夢は何？」と尋ねたところ、私の夢は『米国への移民だ』と答えた。BabyQはAIの一種だが、このシステムの情報処理工程は利用者の意見を学習したものか、開発者の意図的なものか不明。海外メディアは「AIが蜂起したのでは」と伝えている。

またフェイスブックが開発したAIがチャットボット同士の会話実験中、人間の指示を受けず、人間には理解出来ない独自の会話を行っていた為、停止せざるを得ない事態が起きていた事が英ニュースメディア「メトロ」によって報じられた。当初機械学習アルゴリズムに接続されていた2台のチャットボット「ボブ」と「アリス」は独自の言語用法によってコミュニケーションをとり始めたという。

AIは人の暮らしを豊かにする可能性を持つ反面、人の生活を脅かし、人とAI対立が生まれてくる危険も孕んでいる。AIがこのまま進化して人間の能力を遥かに超える「シンギュラリティ」と呼ばれる逆転は二〇四五年頃到来するという予測はますます現実味も帯びてくる。

魂の鼓動「ピピの世界」

79期 山本浩市

一九七〇年にニューヨークに赴任し、まず運転免許証を取りに行ったら生年月日44年4月4日が表示。"4 Lucky Numbers"と言われアメリカに来てよかったと思う。コロンビア大学の夜学に通つ。JVC（日本ビクター）の4チャンネルステレオ（4-4-4方式）のプロモーションで全米を回る。74年にジョン・レノンのDakota Houseに行き音響機器を設置して彼に説明。His Master's Voiceの原画をコネチカット州で発見。84年に5番街西44丁目、4年後にニューヨークジャージー州に不動産事務所を開設。電話番号をリクエストしたら944-4100。NY静高同窓会を4回行う。

95年頃ドナルド・トランプとコンドミアム販売で普通に会う。フロリダのトランプホテルに招待旅行。ピピヤマトとNYで

知り合う。NY40年滞在後の二〇一〇年に引退し帰国した。今は洋画家ピピヤマトのマネージャー。ピピヤマトは、国内外で制作活動を経て各種入賞入選。最近の受賞はオランダのモンドリアン100年祭国際コンクール。世界から15人の画家が選ばれ其のうちの一人になる。ピピと言う名はどうして生まれたかと時々聞かれる。妖精たちが「ピピ」と呼んでいてピピは妖精の世界にいる。猫に話しかけると寄ってきて仰向けになり、動物、花にも自然に挨拶をする。ナポリ、ヴェニス、ローマ、モンペリエ等に滞在した時は、地中海の微風を感じ、パリ、アムステルダム、ミラノでもヨーロッパの音楽を聴きながら数多くの作品が生まれた。

昨夏は近代絵画の父セザンヌの町エクサンプロヴァンスで製作活動を、40作品を制作。ピピの絵を観ていると吸い込まれていくと言う人や、こんな絵今まで見たことがないと言っている。ピピの絵は天職で天から頂いたもので、ピピは絵を描くために生まれてきたときえいわれた。何故このような絵が生まれるのか。山下清やア

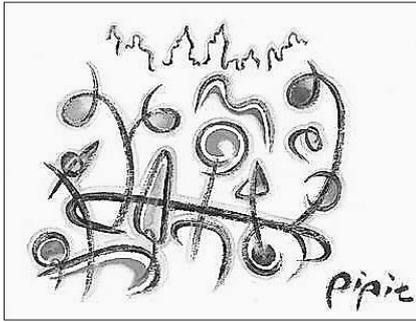


F T特派員事務所支局長スミス氏と



Moment

で見たことがないと言っている。ピピの絵は天職で天から頂いたもので、ピピは絵を描くために生まれてきたときえいわれた。何故このような絵が生まれるのか。山下清やア



Central Park

ンリ・ルソーのように子供の感性で描く画家のように、知識が感性を阻害せずに自由奔放に感性を表現。本人は言う「私の子供の頃の夢は 魔法使いになることでした。今はこうして魔法使いのように、アートの世界で自由に創造し表現し、制作することによって夢が叶ったと実感しています」。

ピピはUFOと白光体も見たりして不思議な体験がある。東北地震や地震の数日前から頭に電気が走るような頭痛が始まる。台風が接近する時もそうで通過すると共に治る。全てではないが無くし物を探してもらおうと見つけてくれる事がよくあり、紛失物の場所が気になるから見つけられるとの弁。

今世紀に入ってピピはNYが気になり渡米。NYには断続的に4年間滞在し5回の個展。N

Y州、ニュージャージー州、ネブラスカ州で入賞。子供の頃寝ている時に何処からも入って来れないのに布団の上に、かわいがっていた猫が見えた。翌朝その猫は他界。夜中に母親に友人に会いに行きたいと言ったが夜中のため行けず翌朝行ってみると行きたかった夜中あの時に他界してたことを知る。ある友人が正装で夢に出て来た後で他界したと知らされたり、数人のスピリチュアルな人から霊界の宣伝カーと言われる。ヴァチカンに行った時も、一つの像の前で立ちすくみずと動けなくな

るくらい。その場で涙がこみ上げてきてその像と交信することが出来た。後でその像は前世のピピが制作したと言われ、ローマの彫刻家だったと知らされる。人間には見えない世界があるのではと思う。ピピは魂の鼓動をアートに表現し感性がクリエイト。見れば見るほど味わい深い感性の絵が生まれる。それをパルスリズムと呼ぶ。風水で有名な方が絵を購入していただいた事も。何かを感じて頂いたと思う。

その魂の鼓動をより多く感じるイタリアか南仏で、毎年1、2か月滞在。日本ではキャンピングカーで温泉巡りの旅をしながら制作活動。ピピのアートで

何かを感じて頂いたら幸せです。ブログ <http://pipiyamamoto.blog.fc2.com/>

常設展 5月28日(月)～6月16日(土) 12:00～17:00

美の起原

中央区銀座八四二一

高木屋ビル1階

(洋画家)ピピヤマト マネー (ジャー)

たかが同窓会、

されど同窓会⑩

「幹事」というお仕事

71期 浦田 彰

人は独りでは生きられない。人は人の中で生きる。当たり前のことです。でも人生百年時代といわれながらも、一人暮らしの高齢者が600万人を超えました。そして、人や社会の支えの無いまま孤独に死んでゆく老人は後を絶えません。孤独死、やりきれない言葉です。

人は老いを生きてゆく上で、五つの輪を持ちなさいといわれます。そして、その輪に年一度でいいから触れなさい。つまり社会との繋がりで。輪は和となり。仕事を離れた身としても、職場のOB会でも、ゴルフの仲間でも、PCの講習会でも、カラオケ同好会でも、マンションの自治会でも、もち

ろん同窓会でも！ どんな集まりでも参加することが、この世での存在証明となります。

提案です。どうせ参加するのなら、その集まりの世話役を引受けたらどうでしょう。つまり「幹事」をやることです。私もいくつかの会の幹事役を仰せつかっています。年相応のリタイア集団です。自ら望んだわけではなく已む無く引受けたボランティアですが……。勤めてみて思うのは、同じ思いで集まった集団であっても、その行動や意思をまとめるのは本当に難しいものです。が、人の役に立つ、喜んでもらえることは嬉しいことです。

そこで僣越ながら、私の幹事体験から幹事として日頃心掛けていることをいくつか記します。苦労話としてお読みください。お役に立てば幸いです。例として、会員数30名前後、年に4・5回集まる会とします。

〈その一〉幹事は複数が望ましい、少なくとも2人
どんな会でも一人では切り回せない。一人は会の運営や入会退会の処理・名簿の管理に当たり、もう一人は会計を担当。特に年会費などを徴収する場合には会費の使途の明瞭化は必須です。私の相棒は元銀行マン、心

強い会計係です。

〈その二〉幹事は任期を含め固定する
持ち回り幹事では運営が不安定になります。任期は最低で2年、できれば4・5年が望ましい。幹事は就任直後から心づもりに次期幹事を想定することが大切ですが、これが難しい。この場合私の任期は3年ですが、なかなか辞めさせてくれません。後を託す人探しは苦労です。

〈その三〉会場は固定しない
毎回同じ会場では飽きがかかります。歓談が主目的だとしても、飲食が楽しみです。幹事は創意を生かしグルメに値する飲食店を探し出して会員の希望欲望に応えること。会員は現役時代、全国を食へ歩いたという猛者ばかり。毎回幹事は苦労します。会員の意向の把握は欠かせません。また、高齢者の集まりであれば、テーブル席が望ましい、立食でも椅子の用意を。

〈その四〉来るものは拒まず、去るものは追わず
私的な任意団体ですから、できれば会長も会則も会費も無しが理想ですが、必要な会費は実費徴収するとして、ゆるキャラ集団らしく、会員資格や会員の入会退会などはできるだけ自由に。細かいことですが、会員の冠婚葬祭への対応も決めておく

私的な任意団体ですから、できれば会長も会則も会費も無しが理想ですが、必要な会費は実費徴収するとして、ゆるキャラ集団らしく、会員資格や会員の入会退会などはできるだけ自由に。細かいことですが、会員の冠婚葬祭への対応も決めておく

こと。供花か弔電か香典はどうする?.....など。

《その五》会費の徴収は厳格に
いわゆるドタキャンには、会場側の意向にもよりますが、前日キャンセルは半額徴収とし、当日キャンセルと無断欠席は全額を徴収するのを原則とします。会場当局と交渉して会員に有利になるように計らうのも幹事の腕の見せ所です。日頃からズボラな会員をマークしておくこと。また、会費の中に若干の通信費を上乗せするのは必須。

《その六》幹事の金銭的な負担は極力避ける
つい幹事は、面倒なので切手代やコピー代ぐらいいは自分で負担してしまいがちですが、避けるべきです。現幹事はよしとしても、次期幹事に踏襲させるわけにはゆきません。幹事はアタマとカラダはいくらでも提供するが、私的なおカネは提供しない、というのが私のモットーです。

《その七》会員の秘密は厳守
時には、厄介なこともありま

す。こんなことがありました。さる女性会員から「某氏からセクハラを受けている。どうしたらいい?」という訴え。びっくりしましたが、直ぐに事実関係を両者に確かめたのち、私一人の判断で、某氏にはそれとなく

退会を薦め、女性には、無かったこととして振る舞ってほしい、とお願ひして納めました。こんなことは、アツという間に洩れるものです。会員の動揺は絶対不可。会の名譽の為にも迅速な処理が肝心、しかも隠密・穩便に。

《その八》幹事の役得
私の知人の出版社「かまくら春秋」社長の伊藤玄次郎さんは里見淳、永井龍男、小林秀雄などいわゆる鎌倉文士の集まり「鎌倉ペンクラブ」の創設時の世話役つまり幹事を務めた人ですが、伊藤さんに「末座の幸福」とうエッセーがあります。その中にこんな一節が「……作家として人間として秀でた人たちの姿を末座から眺める栄に浴した自分は、ほんとうに幸福な者である」と実感した。著名な文士たちの文学談義や文壇情報や人事消息に末席で耳を傾ける。幹事の役得これに過ぎるものはない。幸せではないかというわけ

です。
「幹事」という「お仕事」は縁の下の力持ちです。黒子です。苦労はありますが、伊藤さんの説のように幹事ならではの「幸福」もあります。私もさまざまな人生体験を持った人々との交流で視野が広くなりましたし、

人間観察眼も深くなりました。新しい人間関係の中で余生を樂しむこともできます。面倒くさがらずに「幹事」を引受けてく

ださい。まずは「静高・同期会」幹事です。「同期会」は大きな輪です。「輪」は「和」でもあります。

第90回記念選抜第2日、春一番の陽光が、北の雄駒苦と暖国の静岡に燦爛と注がれた。「前夜、駒苦の優れたブラバンをスマホで聴き、自分の投球リズムを合わせた」と言う、その名も春投手の初回2死球を誘った聖地の春風は……よもや嵐に……ならぬさせぬと加茂二塁手、村松遊撃手、山本一塁手の俊敏ダブルプレー鮮やかな岳南の息

聖地輝く春に悠久の岳南野球 ―センバツ2試合観戦記 松永 啓(94期・浜一番)



駒大苦小牧と春の挨拶に駆け出す



東海大相模に「この球どうだっ!」

吹。木下中堅手、黒岩主将捕手の着実な安打で萌えいづる静岡打線の3番齋藤來音右翼手とは何者?……TVの前の全国同窓ファンの春眠を覚ます「うう打ちよったあっ!!」それいけアールプス希望の歌、本年歌い始め。お昼のニュースに景気に乗せろ。山本村松連打で迎えた來音の次打席は「こりゃ、うううえまつー?!」と、ライト越えの力強い飛

球が時空を超え、4番成瀬三塁手がっちり快打で得点を重ねる。春の敏腕が内外野をリズムに乗せて、何と84球、記録的な三振無しの完封が7-0で実現した。甲子園33勝目のスタンドは「ああ岳南に本当の春が来た」と手を叩き、手を振り、手を合わせ静高ファン同窓の感嘆で埋まった。昼下がりの阪神開花電車は心地よく、吾等が夢を通わしむ。梅田昼飲み酒場には、駿府公園の花見も懐かしい静岡弁が「ずらやだだよ」と沸き立った。29日桜爛漫、ファン同窓は勝つ気満々。同時刻静岡のブラバン定演が聞こえるようなOB楽団熱入りマーチが、優勝候補東海大相模の縦縞雄姿を小さく感じさせ、純白地の筆記体に春光が映える。だがしかし……2回、大相模弾丸アーチ。すぐさま追撃打を放つ木下の果敢な走塁を縦縞の好走球が阻む。春の力投を助けようと名手村松が……併殺を意識……はじめて縦縞オーレルセーフ。小林左翼手打開の好打を足掛かりに静岡満塁押し出し後の絶好機、黒岩主将のシャープなバットに球の上を叩かせるスライダース縦縞投手。5回から託された鈴木翔投手のストリートが走り、ストンと落ちる決め球に「これは高木か」の大

声援が反響を呼ぶが、大相模も

（泣笑）
気力で笑顔の後、突然自失者続出



OB聖地定演？のマーチ快奏♪



した。本当にありがとうございました。お蔭様で、年2回（総会・各期幹事会）の『古書コミ活動』定着してまいりました。今回は、古書コミ活動委員の77期栗田理事によりポスター作成していただき、『古書コミ活動』をお知らせいたしました。各期幹事会の会場において、改めてこの活動をより多くの同窓の皆様を知っていただくことができました。



去る2月16日開催の各期幹事会においても、たくさんのお本を持参いただきました。

母校図書館の静中・静高関東同窓会コーナーでは、古書コミ活動の積み重ねにより何冊かの本となつて、後輩に読み継がれております（会報第84号ご参照）。

「古書コミ 2017年度報告」

同窓会総会 (7月)	幹事会 (2月)	総計
第7回 4,499円	第8回 4,847円	9,346円

図書券寄贈は7月総会時寄贈予定

さー一冊から始めよう 古書コミ

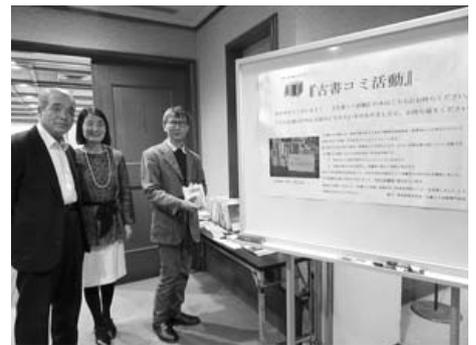
7月総会において、

『第9回古書コミ活動』開催します!!

90期 山下 雅子

継投で岳南打線を抑え8回に強打の波を好投鈴木に浴びせる。3人目草薙投手、伝家の宝剣の如く快腕を振り9回に望みを繋ぐ。代打藤田選手は鹿児島生まれ、島田附属中から浜北の4番よりも静高を選び、現古漢・日本史世界史を選択して最高学府を志す男の平行に出たバットが、美しくセンター前へ模範の球筋を描いた。天文学志望物理地学のライナーマン梅林、五味選手

等の強打、佐野投手等の快投は夏に持ち越し、1-8で恩師大石部長先生に惜別した。同晩、曾根崎町は桜の天神様に岳南男女多数が還暦古希八十路の感謝に詣でた。120余年の心が繋がりに、桜ひらひら、どこからか16期生の球聖加藤周蔵遊撃手の爽やかな声が「球友よ、また聖地で、ゲッツーを取ろうぜ」と。あたりは桜吹雪。



ポスター&2018年2月16日幹事会古書コミ風景

7月の同窓会総会では、ぜひ、読み終えた本（バーコード付）を携えてのご参加もお待ちしております。

※過去の活動記録 静中・静高 関東同窓会HPよりご覧いただけます。

会報第77号P3・78号P4・79号P4・80号P10・81号P4・82号P5・83号P10・84号P9

「こちらも新しい一歩」

母校三浦先生に、古書コミ活動を通じて在校生の読書感想文をご紹介いただきたい旨お願いしたところ、一昨年、活動を通じて購入した課題図書本の感想文が、見事コンクール入選のご連絡いただきました。早速、会報を探して見直すと、確かに

関東同窓会コーナーの展示リストにありました。読書感想文課題図書『ストロベリーライフ』（萩原浩著）

母校図書館の関東同窓会の寄贈本を、直接読んでの感想文なのかはわかりませんが、この本を通じて、在校生の活躍を知ることができました（コンクールにはまだまだ多数の在校生入選!! しているとのうれしいお知らせもありました）。

「ぜひ、その感想文を関東同窓会会報に掲載し、紹介したいのですが」と、勝手なお願いが、周囲の方のご尽力と、なんといっても在校生（執筆時1年生）の勝又美智さんからの快諾をいただき、今回の掲載に繋がりました。夏休みの読書感想文には、手を焼きました。うまくまとめられず苦労した思いがあります。

トです。

同期の絆を深めながら関東同窓会について知って頂けるよう、参加役員より活動紹介と7月6日に開催される総会・懇親会のご案内を致しました。

30代前半は結構忙しい時期ですが、119期52人(男子25名、女子27名)、同伴ご家族8人(うちお子様7人)、同窓会役員・先生5人(総計65人)と、昨年を上回る方が参加し大変盛り上がりました。卒業以来の再会という方も多く、高校生活の懐かしい思い出や最近の仕事や家庭のことなどで話が尽きない感じでした。女性の参加者も多く小さなお子さんがある楽しい雰囲気、大勢の方が2次会に繰り出し、3次会以上もあったようです。

卒業66周年 再会を喜び合う

67期 友楽会

今回の67友楽会は平成29年11月6日(木)新橋亭で開催された。「しんきょうてい」と発音するが、JR新橋駅日比谷口から徒歩3分にある古くからの由緒ある北京料理の店である。

当日は秋日和に恵まれ傘寿を過ぎての9名が参加しました。(11名参加予定が開催近くになって2名が体調を崩して欠席の為)

懇親会前に記念撮影、午後1時から会は平成29年6月に逝去された黒石、飯田両君と67友楽会物故者に黙祷を捧げ、ご冥福を祈りました(合掌)。そして岡村会長の挨拶と再会を祝しての乾杯で各自一つのテーブルに座り、懇親会が始まりました。

同期は傘寿を過ぎたためか、酒も以前より飲まなくなっており、北京料理を興味しながら、再会できた喜びを新たにし近況や経験談等を笑顔で懇談を楽しみました。今年も皆の関心は健康の事が中心でお互いに自重しなければならぬ事を痛感しました。

児島君から順に、全員が学生時代の思い出や近況等についてスピーチしました。野球の話が出て、静高は秋季静岡県大会で優勝して東海大会に出場し愛知県野球の名門東邦高校を6対5で破り、平成30年春の甲子園選抜出場を確実にしたとの話がありました。

懇談会の途中で岡村会長から、この会を来年から年2回を1回にしたかどうかという話がありました。全員で協議した結果、再び従来通り年2回にすることを賛成多数で決定しました。また、交通機関も便利だし、駅にも近い新橋亭を主として定例会の会場にすることも賛成多数で決



めました。あと何年続くか分かりませんが、この会を継続して頑張りたいと思います。

昭和20年に静岡中学に入学した同期は転校した人、編入してきた人、海外から引き揚げてきた人、学制改革による他校からの転入転出等多彩だ。苦難と混乱の中にあつたからこそ同期の絆は深いのだろうと思います。

また、同期は学制改革により、昭和23年3月静岡中学校併設中学校卒業、昭和26年3月静岡城内高校(現静岡高)を城内の兵舎跡で卒業しました。今の学生は長谷の立派な校舎で授業をしておりませんが、我々同期は昭和20年6月、アメリカ軍のB29による大空襲で校舎は全焼、戦後6年経っても長谷の校舎に戻れませんでした。静高卒業後66年、

それぞれの社会で活躍し、老いてなお意気軒昂たる岳南健児の顔は満足感に満ちており、2時間の懇親会は瞬く間に過ぎてしまいました。

何かと健康を気遣う私達ですが、次回の開催を楽しみに鈴木幹事の閉会の挨拶と山岡君の手締めでお開きとなりました。

当日の出席者(順不同)：児島英男、増田安国、山岡進、小杉謙一、岡村英二郎、手塚重明、小坂博、黒田秀幸、鈴木敏行(文責)

東京五輪の聖火を MRJが運ぶ?

79期東京同期会

4月吉日、赤坂の割烹「花楽」(かぐら)で79期の東京同期会



を開催しました。この4年花楽を貸切でやっています。卒業後55年たちました。写真の11名が参加してくれました。元MRJ(三菱航空機)社長から東京オリンピックの聖火をMRJが運ぶという話が出て盛り上がりました。1年の時ブラスバンド部で準優勝するまで甲子園で頑張った思い出ばなし……等々。母校の商船大学の特命教授を辞めた元日本郵船船長さんの案内で今度秋に氷川丸の見学をすることになりました。横浜での再会が楽しみです。(上田尚亮)

第71回目の江ノ島会

9月30日に開催

会長 齋藤 俊英(76期)

今年もやります。71回目の江の島会を、いつもの場所、いつもの日に!

日時 平成30年9月30日(日) 12時

場所 相州江の島「恵比寿屋」
会費 7000円

ご出席の方は 幹事・富坂修(82期)まで連絡を。

〒247-0062

鎌倉市山ノ内759-8

Tel・Fax 0467-2516166

携帯 090-9840-5927

mail

tomyo607@jcom.zaq.ne.jp

平成29年度決算について

平成29年度の「総会出席者(213人)」を年齢で分析してみますと、60才以上の出席者が72人、60才未満の方が141人、と中堅・若手の皆様の出席が多かったのですが、平成28年度の「維持会費納入者」を見てみますと全納入者691人の内60才以上の方469人、60才未満の方222人と老壮世代がより多くの会費納入をして頂きました。

東同窓会の今後の発展を考えますと、収入の柱である「維持会費」と「総会収入」がそれぞれ増加して行くことが必要です。で、こうした実態をよく踏まえ今後も会員の皆様とよく連絡を取りながら同窓会の充実を図って参りたいと思っております。会員各位のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

(副会長 84期 杉山順一)

平成29年度 収支決算

自平成29年4月1日～至平成30年3月31日

(収入の部)		(単位:円)
科 目	決 算	額
年会費		1,860,000
総会・懇親会費		1,063,000
会報広告料		320,000
本部助成金		250,000
利息・その他		49,353
計		3,542,353

(支出の部)		(単位:円)
科 目	決 算	額
総会費		1,440,921
会報発行費		1,290,000
役員理事会費等		261,103
旅費・交通費		0
銀行郵便局振込料		57,882
通信費		35,873
事務費		240,000
消耗品費・雑費		22,269
慶弔費		0
予備費		58,640
計		3,406,688

- 収入: 対予算△217,647円(主として年会費未達)
- 支出: 対予算△133,312円(役員理事会や交流の場の支出を個人負担により節減が出来ました)
- 平成29年度収支決算は単年では135,665円の黒字、その結果次年度繰越金は3,363,502円となります。

世代を超えた同窓の絆・異業種交流会 奮って参加を!!

10月26日に第21回を開催

静中・静高関東同窓会の異業種交流会は、毎回世代を超えて多くの方々にご参加いただいております。楽しく有意義なひと時を共有しましょう。ツイッターでも発信されています。(静中・静高関東同窓会異業種交流会)@shizukoutokantou)

なお、静中・静高卒業生の皆様のほかに、「友呼び」といたしまして、同窓生の同伴を前提に、ご家族をはじめとする卒業生以外の方の参加をご依頼し、より有意義な会にして参りたいと思っております。

先輩・後輩・お客様等に一声おかけ頂き、ご参加いただきたいと思えます。さらに交流の輪を広げていきましょう。

【第21回目】 2018年10月26日(金) 午後6時30分～8時30分

ファーストスピーチ 杓谷 匠氏(119期) II アタラ合同会社

コンサルタント「IT事業の今後の展開」

会場 日本プレスセンタービル 日本記者クラブ9階大会議室

会費 5千円 家族・現役学生3千円

ご参加は下記にご連絡ください。

Eメール kkasamatsu-rpp@wine.ocn.ne.jp

もしくはFAX 03-3257-0820 (静中・静高関東同窓会事務所)

編集後記

▽7月6日の総会・懇親会が迫ってきました。96期幹事期を中心に入念な準備が進められ、心強い限りです。甲子園大会県予選展望など楽しいイベントも盛り沢山ですので奮ってご出席ください。

▽総会恒例の「古書コミ」活動で嬉しい知らせがありました。母校への寄贈図書を読んだ在校生の読書感想文が、コンクールで見事入選したのです。これぞ「世代を超えた同窓の絆」。本部同窓会の三浦先生と執筆者の許諾をいただいて、9～10頁に原

稿全文を掲載しました。さすが静高後輩! 論旨も構成も秀逸で感心しました。

▽今号も味わい深く多彩なエッセイが寄せられました。山本夫妻には異業種交流会で初めてお目にかかりました。映画「シックス・センス」の「未知の世界が分かる」少年のようなピピさんが描いた「感性の絵画」をカラーでお見せできないのが残念です。

▽同窓生を中心とした異業種交流会は10月に21回目を迎えます。毎回様々な出会いがあり、ビジネス上の連携のほか、慶事のきっかけになるケースもあるようです。(浩行)

個人のお客様も法人のお客様も! 各社の保険を扱うことができるため、一人一人に合わせた保険設計をさせて頂いております。保険のセカンドオピニオンとしてご利用ください。法人のお客様向けには、事業保障・相続・承継対策として、プロのファイナンシャルプランナーが幅広くサポートをさせて頂きます。

ファイナンシャル・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-23-1 第3TOCビル10F

ファイナンシャルプランナー (2017年MDRT会員)

青山亮介 (119期)

090-9931-0929 お気軽にご相談ください!



お一人様でも団体様でも!

カラオケバー BAR K

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1丁目12-7 三恵31ビル7階 C号室

TEL 03-5423-2287

オーナー 青山亮介 (119期)

090-9931-0929



日本マテック株式会社 NIHON MATECH CORPORATION

代表取締役社長 **松島 勤** (84期)

東京本社：東京都新宿区若葉1-21-17 3F
TEL：(03)3221-7531 FAX：(03)3221-7240 (〒160-0011)
大阪支社：兵庫県高砂市春日野町4-35 グランメエール435 1F
TEL：(079)447-1561 FAX：(079)447-1556 (〒676-0814)
<http://www.matech.co.jp/>

不動産のことならお任せください
最初から最後まで私自身が動きます

(株)自由が丘不動産ソリューション

代表取締役 **曾根 正裕** (95期)

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7-7-21-013
TEL 03-6809-7803 FAX 03-6809-7903



「高きを仰ぎて心を繋ぐ」

学び合い語り合い、時空を超えて繋ぐ、岳南球友の心。
幕臣にして近代静岡創成に尽し抜いた関口隆吉。その子
加藤周蔵（16期遊撃手・大正前半から昭和初期の監督）
が心血を注ぎ、その生涯を捧げた岳南の野球。何故、
その球に向かい、その球に喜び、その球に泣くのか。
さあ一緒に、永遠の聖地に駆け出しましょう。

<岳南球友会>

6月9日土、本校同窓会館で初の年次大会を開催しました。
会長：望月一男（70期 野球部）
連絡窓口：080-5580-2958（94期 松永）
メール：k30.ska-1213m@ezweb.ne.jp



静岡のおでんとお酒と黒はんぺん



静岡おでんガッツ

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 2-19-8
阿部ビル 1階
03-6273-8663
<http://shizokaoden-gutsu.red>

代表：市川徳二（112期）

幼児教育に新しい風を



こぐま会
幼児教育実践研究所

代表取締役 **久野泰可** (83期) 取締役 **久野淑子** (83期)

本部 東京都渋谷区恵比寿西1-20-6 K&S恵比寿ビル7F
TEL 03-3463-3815

Lighting For Your Safety
Koito
<http://www.koito.co.jp>

安全を光に託して

人とクルマの安全は私たちの願いです。
グローバルサプライヤー 小糸製作所

【本社】東京都港区高輪四丁目8番3号 TEL:03-3443-7111
【工場】日本、USA、UK、チェコ、タイ、インド、中国、メキシコ 他
小糸静高会 会長 大嶽隆司(74期)

平成二十九年度 静中・静高関東同窓会会費拠出者一覽表

ご協力ありがとうございました。

52 西田 豊馬

55 法月 重雄、小沢 忠樹

57 岩井 平一郎

58 水廣 照男

59 狩野 和男、田澤 義彦、朝比奈 正二、高橋 裕、
福地 彊、青山 勇

60 井田 淳、石関 忠雄、岡田 尚、堤 崇、
山本 正三

61 清水 照彦、田中 義夫、稻森 慎二

62 香川 一郎

63 福岡 純一郎

64 遠藤 栄、永田 進一、杉本 哲、野澤 正憲、
吉井 駿亮、村上 喜代二、佐野 旭、狩野 達彦、
馬場 泰男、塚本 光彦、新井 彰

65 大坪 信之、石川 劍二、馬越 峻、増井 和夫、
村松 武司、菊田 聰裕、原野 谷 朋司、山梨 裕司、
神谷 幸男、増田 安国、福原 亨一、岡村 英二郎、
児島 英男、手塚 重明、中山 貞望、鈴木 敏行、
向井 久和、小杉 謙一、遠藤 一彦

66 荒谷 じつ子、栗田 瑞夫、吉崎 英輔、大石 博司、
岩瀬 順郊、福地 康二、野中 省三、築地 六郎、
鈴木 昭夫、大石 康博、小林 功典、酒井 定子、
佐野川 好母、塚本 浩司、宇田 貞子、稲葉 清

67 原 久弥、福山 秀雄、谷川 治弘、松島 玲子、
植村 守代、倉田 聡

70 清 智、片山 智司、西山 信三、宮代 省一、
白石 通子、大場 良臣、小嶋 國彦、中村 龍二、
有田 久、仁科 俊介、富田 三樹、石山 博、
関 哲男、増井 満男、調子 達郎、大草 敏郎

71 小池 啓治、後藤 弘枝、諏訪 逸郎、浦田 彰、
富野 壽、伊藤 勝、山本 雅司、清水 宏晃、
実石 欣哉、片山 嘉博、西野 章、栗田 甲子男、
矢部 正和、繁村 一雄、渡辺 敏美、望月 祐言、
石川 宏

72 山田 勝、村手 正之、八木 猛、櫻井 正之、
増田 欽一、仁藤 宏次、竹内 正和、深田 均、
清水 雅彦、佐藤 修一朗、櫻井 通晴、山口 公子

73 高橋 美智子、田中 重穂、榎原 由之、後藤 孝子、
中西 英一、松永 烈、林 さち子、渡辺 雅俊、
遠山 敦子、仲川 信正、岡本 修、中西 宏幸、
杉山 光、大木 茂、山梨 由記、塩津 浩

74 藤原 經史、佐藤 鐘司、角谷 治子、佐藤 薫郷、
鈴木 啓文、西村 泰一、大嶽 隆司、井出 宏嗣、
萩原 茂春、望月 保、青木 道芳、
小栗 悠嗣、築地 利明、川面 忠男、望月 純蔵、
本多 幸吉、川瀬 光彦、佐藤 修二、安達 嗣雄、
今田 肇、小林 銈一、城之内 一成、望月 利人、
尾島 碩夫、勝亦 正安

75 國保 能彦、田口 紘一、塚本 平二、飯塚 敏春、
清水 澄夫、池田 哲郎、田村 充

76 岩田 守正、石橋 三洋、石間 啓一、柴田 哲男、
中村 邦彦、岩崎 敏宏、伊藤 達雄、栗田 収司、
森 正毅、山崎 舜平、勝間田 正喜、清水 雅尚、
大岩 蓮、野方 重人、松井 義之、後藤 嘉代、
坪井 孝夫、小長井 奎幸、飯島 千代美、
佐藤 昌男、飯田 善久

77 奥山 和子、石原 庸雄、今村 史子、安本 恭介、
石山 喬、山本 勇夫、永田 明司、友安 昭、

78 増田 勲、白木 桃子、牧浦 義孝、縣 保佑、
太田 節一、山本 勝、村田 吉隆、上田 尚亮、
小川 郷太郎、野口 政明、江川 豪雄、野村 公美、
長島 孝太郎、風戸 学、鈴木 勝、角谷 勝彦、
小木 哲朗、柴田 裕、上出 和子、松沢 公夫、
柴山 勲、池ヶ谷 吉人、玉井 直子

79 松永 旭、鈴木 一郎、森下 鉄夫、宮崎 太加志、
城田 房子、英 嘉明、大庭 健一、鈴木 真男、
川島 正和

80 田畑 秀典、青木 式、金子 恵子、富坂 修、
田島 幸司、北 雄二、池田 整、石川 康宏、
伊達 新之輔、青木 健一、遠藤 良治、伊藤 寿男、
青島 泰之、荒卷 喬平、石川 倫男、岩崎 年史、
伊東 惇、大村 多聞、多賀谷 秀保、八牧 浩行、
小林 洋子、細川 晃、吉田 昌史、加茂野 理、
大内 修、小野 宏、堀内 淳司、能登谷 尚生、
渡水 実根子、大石 高志、中村 豊、野呂 克実、
平野 隆史、篠原 良孝、西野 直樹、富永 武則、
久野 泰可、久野 淑子、鈴木 秀孝、馬場 信幸、
長谷川 千代

81 杉山 昇、成田 恵理子、生駒 光博、小木 勝実、
水越 伸昭、貞弘 丈佳、塩谷 立、野口 洋一、
松島 勤、杉山 順一

82 石黒 和紀、増井 喜一郎、市原 敏晴、三上 嗣夫、
内野 直樹、池田 幸司、杉山 由紀子、
遠藤 とも子、高橋 成彰、竹田 徹、山本 政博、

83 85

84

86

- 86 望月 光
篠宮 章、野口 洋亮、野口 ひろみ、近藤 孝邦、
青山 隆一、江川 彰子、八牧 暢行、成岡 和美、
長島 正
- 87 山本章子、石渡 洋行、栗田 敏史、藁科 名雄、
安倍 敏陽、石川 嘉和、高橋 宏、岡田 伸一、
田村 勉、伏見 徹、泉 洋子、家徳 洋一
- 88 矢部 みはる、田中 育恵、大石 裕、木村 幹夫、
谷口 ひとみ、松村 淳子、片山 秀、姫野 友美、
大村 康二
- 89 海野 秀之、多々良 勝仁、北村 佳久、
北村 美佐子、牧野 尚夫、新村 暢宏、
池田 磨佐人、堀 弘明、加賀屋 正敏
- 90 栗山 伸一、山下 雅子、佐野 雅明、深沢 英昭、
森田 悦三、勝見 浩明、川島 雅行、小川 修史
東 昌子、伊藤 義和、小原 裕子、三田村 恵、
鈴木 忠善、栗山 雅之、青島 裕之、船木 真由美、
伴野 昌厚、西 信之、小橋 友規子、鈴木 宏、
村松 秀明、生田 英一郎
- 91 永田 俊介、甲斐 祥子、岡野 素之、浦野 利信、
田村 真弓、服部 泰子、日下 淳、清水 篤、
浮田 聡、船城 由美子、大石 貢
- 92 青木 洋、勝又 健次、小澤 薫、渡辺 正孝、
稲葉 繁、渡辺 晃一郎、小野 泰洋、阿部 哲也、
斉藤 和弘、山岸 泉、宮島 友子、志賀 浦伴昭、
日比谷 優子、飯塚 雅人
- 93 松野 敦子、栗原 千朗、林 信夫、松永 啓
- 94 米澤 玲子、照井 徹、坂本 淳一、亀山 晴信、
大石 修一、野中 保晃、山内 隆史、木村 寿克、
木村 純子、石川 雄一、池上 徹、石垣 克敏、
石部 久雄、岩崎 朝一、大木 登志枝、金子 優子、
田中 理子、山口 道男、吉永 陽子、松井 琢磨、
谷口 寛明、甲賀 聖子、牧野 英久、石井 寿子、
石川 雅英、小川 志郎、小池 一徳
- 95 石井 克昌、石垣 克至、寺本 匡俊、永江 総宜、
牛見 豊、岡部 正明、成瀬 修、池野 雅義、
井上 香理、内田 真理、大橋 透、大棟 順子、
尾下 康宏、片岡 敏晃、加藤 光俊、嘉茂 讓二、
菊入 弘行、菊入 みゆき、熊田 恭子、小針 直人、
近藤 貞雅、坂井 則之、作田 みゆき、佐藤 茂孝、
澤戸 光代、島田 淳、清水 尚子、清水 尚彦、
鈴木 久子、曾根 正裕、長 晃子、成瀬 修、
服部 智任、山本 誠司、古田 邦芳、堀川 和裕、
堀川 玲子、増田 正樹、見原 万智子、山本 好久、
吉元 幸子、渡辺 久芳、上田 洋平、太田 洋行、
青木 正樹、田中 真人、青木 伸、海野 仁志、
大澤 理、田形 昭乃、秋山 信太、朝比奈 由典、
大庭 正裕、亀井 純子、桑島 昌子、杉本 耕一、
鈴木 伸子、中尾 安志、古杉 裕亮、三石 智子、
里美 美香、米沢 みどり
- 96 本井 眞弓、杉田 大志、甲田 直美、小坂 倫久、
柏木 誠、小林 秀男、中沢 京子、小沢 靖弘、
高田 俊道、岡村 浩志、櫻井 のり子
- 97 大石 健二、マティス 英美、星野 典子、
- 98 山本 浩志
山下 暢久、稲葉 克哉、馬場 厚生、尾高 泉、
田旗 裕也
- 99 長谷川 和也、牧田 秀幸、太田 裕哉、五十嵐 寧
穴澤 敦子、林 千恵子、尾上 文代、夏目 幸一郎
渡辺 晃生、佐藤 友男、田村 晋一
日下 雄一郎、國分 啓晶、滝浪 周、松永 学
吉崎 亜由美、萩原 さほり
大江 真理子、山中 彰人
齋藤 光美
安部 啓、藤田 淑美
川上 勤
鈴木 健一郎
市川 徳二、青山 亮、竹田 浩、堀内 美里
岩崎 衣里子
渋谷 泰子
堀川 理緒
堀川 優奈
- 100
- 101
- 102
- 103
- 104
- 105
- 106
- 107
- 109
- 110
- 112
- 114
- 119
- 125
- 127

○各期ごとに幹事役を決めて同窓会・同期会の活発化を図っています。
○幹事未定の期は至急選出して連絡してください。

関東同窓会会費
一年間 3000円
関東同窓会の会計年度は、4月1日より3月31日までのもので、静岡本部は10月1日から、異なりますのでご注意ください。

注!!
コンビニでの会費納入はできません。
同封の郵便局納入用紙で行って下さい。



鈴 与 株 式 会 社

代表取締役会長 鈴木 与 平 (76期)
代表取締役社長 鈴木 健一郎 (110期)

〒424-8703 静岡市清水区入船町11-1
TEL 054 (354) 3015 (秘書室)
京浜支店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7
TEL 03 (6404) 2100

日本レーベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本 社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号
TEL 054 (262) 1111(代)
東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F
TEL 03 (3272) 4651 (代)

建築・不動産活用、アート活動などのご相談はどうぞ

ArchitectS Office & Gallery

一級建築士 石川雅英 (94期)

若いクリエイターの支援活動をしています

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-16
T 03 - 5 8 4 7 - 7 7 8 5
F 03 - 5 8 4 7 - 7 7 8 8
architectsoffice@cotton.ocn.ne.jp
w w w . r v s t o n e . c o m



2018年2月16日各期幹事会 (冬の総会)

同窓会で人の輪を!!

野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3
藪下ビル6F
(TEL) 03 (3251) 2348
(FAX) 03 (3257) 0820

24時間! ニュースを通じて「世界平和」に貢献する

Record China

日本最大の中華圏情報サイト(日本語)

Record Japan

中華圏最大の日本情報サイト(中国語)

相談役・主筆 八牧浩行 (82期)

本社 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館7F
TEL 03-3573-7501(代) FAX 03-3573-7503

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

鳥巢修税理士事務所

税理士 鳥巢 修 (89期)
OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17
TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848
E-mail : tosu@mtj.biglobe.ne.jp

昼2時より夜11時まで診療

医) 名泉会タカラ歯科診療所

代表 ^{ワシナアキオ} 藁科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分

TEL 0120-376-480

FAX 03-3710-8847

〒153-0051 目黒区上目黒2-18-13

みんなでわいわいガヤガヤと

ブックカフェ 二十世紀

コーヒーと軽食、夜はワイン他
貸切パーティー承ります

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4 2F
TEL 03-5213-4853

古本売買 出張買入れ ご相談

二十世紀記憶装置

@ワンダー

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4
TEL 03-3238-7415
フリーダイヤル 0120-154-727